

## 令和3年第9回田原市教育委員会定例会

- 1 開会 令和3年9月22日 午後1時30分
- 2 閉会 令和3年9月22日 午後2時45分
- 3 会議に出席した委員  
鈴木欽也教育長、高崎佐智江教育長職務代理者、金田真也委員  
太田孝雄委員、天野千栄子委員
- 4 会議に欠席した委員
- 5 会議に出席した職員  
教育部長 増山禎之  
教育総務課長 大羽浩和  
学校教育課長 近藤智彦  
生涯学習課長 山田正勝  
文化財課長 天野敏規  
図書館渥美図書館係長 是住久美子  
教育総務課教育総務係長 彦坂幸子
- 6 議事日程  
別紙のとおり

## 田原市教育委員会第9回定例会議事日程

日 時 令和3年9月22日(水)

午後1時30分

場 所 北庁舎2階 200会議室

### 1 会議録署名者の指名

### 2 教育長報告事項

### 3 報告事項

- (1) 教育委員連絡報告事項
- (2) 田原市議会第3回定例会一般質問等について
- (3) 教育委員会の事務の点検・評価の公表について
- (4) 小中学校への寄附について

### 4 その他

開 会 午後 1 時30分

教育長

本日はご多用のところご出席くださいますありがとうございます。ご挨拶いたします。

ただいまの出席者は、5名であります。定足数に達しておりますので、令和3年田原市教育委員会第9回定例会は成立いたしました。

これより開会いたします。

教育長

それでは、会議規則第13条第2項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。今回の署名者として、高崎委員と金田委員のご両名を指名させていただきますのでよろしく願いいたします。

教育長

それでは議題に先立ち、教育長報告を私のほうからさせていただきます。

前回8月18日の定例会以降に関わりました会議、事業等について、いくつか説明させていただきたいと思っております。

8月24日、伊良湖小学校新校舎竣工式が開催されました。天候にも恵まれ、予定どおり開催できました。

私が一番印象に残っているのが、新しい校舎に、初めてその日に入ってきた子ども達の表情であります。本当にこんな素敵ところで学べるんだ、生活ができるんだという、子ども達の喜びに満ちあふれた顔がとても印象に残りまして、ぜひ、この新しい環境で健やかに心豊かに成長していってくれることを強く願いました。

式典の中の校長先生の挨拶で、この学校、この校舎を地域の拠点となるものにしていきたいということをおっしゃっておりました。私もまさに同感で、ぜひそのような場になるよう、今後、地域と手を携えて教育を進めていっていただけるといいかなということを感じた次第であります。

8月30日、田原市議会の第3回定例会が、この日からスタートしました。9月17日、予算決算委員会の3日目というのがありますが、現在そこまで日程が進んでおまして、来週で終了になる見込みです。

表敬訪問がいくつかありましたので紹介させていただきます。

8月30日、31日にバドミントンで活躍した高校生の子たちの表敬訪問がありました。1人はインターハイで5位に入った岡崎城西高校の佐久間さん、それからもう1人は、国体の選手に選ばれた名経大市邨高校の河辺さんが表敬訪問してくれました。残念なことに国体のほうが中止となってしまったものですから、大変実績を積まれたのですが、報告を受けるということだけになってしまいましたので、来年以降、また頑張ってもらいたいと思っております。

9月3日、東部中学校の女子陸上部と男子ソフトテニス部の子どもたち

が表敬訪問してくれました。陸上部のほうは、全国大会で、400メートルリレーで3位、佐藤さんが100メートルで同じく3位ということで、大変活躍をしてきてくれました。

それから男子ソフトテニス部、団体が全国2位ということで、大変快挙であるというように思います。それから個人戦のほうも2ペアが入賞しました。坂口君、香山君のペアは、2位まで入ったということで、とても子ども達の頑張りど、それから目標に向かってひたむきに努力をし続けた姿勢というのが、この結果に表れたのかなということで、とてもうれしく思いましたし、褒め称えたいというように思っております。

9月9日、これは非公式だったのですが、服部勇馬選手が市長のところ、オリンピックへの応援のお礼のご挨拶に来ましたので、私も同席させていただきました。

オリンピックのマラソンでは、残念ながら非常に苦しいレースになってしまって、熱中症で思うような走りができなかったということでしたが、今まで走ったレースの中で、初めて自分自身に勝つレースができたというように言っておられました。順位だとか、タイム以上のことを、彼がマラソンの中で追いつけているというのを感じまして、以前から服部選手の人間性のすばらしさというのを、とても注目していて、応援していた選手ですが、直接ご本人とお会いできて、思っていた以上にすばらしい人間性を持った選手だなということを感じました。オリンピックでは、不本意な結果ではあったと思うのですが、これからも彼の選手としての人生は続いていくものですから、また心から応援したいなということを感じた次第であります。

9月14日、臨時の田原市小中学校長会議を開催しました。新型コロナウイルス感染症の予防対策や、陽性者が出た場合の対応の仕方などについて、よく確認するというようなことを行いました。実際に、陽性者が出たときに学校というのは、その子が休むだけではなくて、濃厚接触者であるだとか、あるいは学級を閉じなくてはならないだとか、いろいろな大変な事態になるということが、今回、実際に市内の学校で起きたものですから、全部の学校が当事者意識を持って、今後も対応していこうというようなことで行いました。幸いにもその後、現在に至るまで、学校のほうでの感染者、そういった広がりは一応収まっているかなということで、今のところは少し落ち着いた状況になっております。ただこれからもコロナ禍というのは続いていくと思われまますので、学校のほうも引き続き感染予防を徹底した上で、子ども達の学習活動や学校生活を何とか守っていける、継続していくように努めてもらいたいなというようなところでございます。

私のほうからの報告は以上とさせていただきます。

何か、ご質問等がありましたら受けたいと思いますが、いかがでしょうか。

特にご質問もないようですので、教育長報告事項を終わります。

教育長  
生涯学習課長

続いて、報告事項に入りたいと思います。

教育長、よろしいでしょうか。

1点、お願いしたいことがございます。

急遽で大変申し訳ないですけれども、実は、この8月の大雨によって、被害箇所の修繕のため急遽でございますけど、補正予算について本日「令和3年度一般会計教育費の補正予算について」という議題で議案を上程したいと思いますが、よろしいでしょうか。

教育長

ただいま、生涯学習課長から、「令和3年度一般会計教育費補正予算について」という議題で、議案を上程したい旨の提案がありましたが、これを了承することにご異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

では、ご異議がないということで、「令和3年度一般会計教育費補正予算について」を議案第18号といたしますので、事務局は議案の配付をお願いします。

それでは、説明をお願いします。

生涯学習課長

急遽で申し訳ございません。ただいまお配りしました議案第18号について、ご説明申し上げます。

「令和3年度一般会計教育費補正予算について」、令和3年度一般会計教育費補正予算については、別添のとおりによるものとする、令和3年9月22日提出、教育長名でございます。

令和3年度9月追加補正歳出予算要求書をご覧ください。田原文化広場運営事業でございます。要求額は、工事請負費で、51万1,000円になります。

2ページの事業の概要をご覧ください。8月のお盆明けぐらいから降りました大雨によって、田原文化会館のアトリエ1で被害が発生し、早急な対応が必要となったため、緊急追加補正をお願いするものでございます。件名は、天井雨漏り修繕工事になっています。

被害状況ですが、大雨の影響によって経年劣化損傷で2階ティーズ店舗のサッシ、家具の防水シーリング部分から、雨水が1階アトリエ1の天井裏へ大量に流れ込み、天井の一部が落下しました。調査の結果、防水シーリングの劣化はティーズ店舗部分の全体に及んでいることが判明いたしました。対応策としましては、応急措置として、落下した天井の周辺のもろくなった部分を取り除き、被害の拡大を防ぎ、アトリエ1は基本的には閉鎖しております。被害の再発防止のため、劣化の進んでいる防水シーリング部分を修繕した上で天井の修復をするものです。

2枚はねていただきますと、写真がつけてあります。どんなふうになっているかというのをご確認していただけるかと思いますが、文化会館の2階のサッシ下の部分を開けた状態が、一番上の写真です。真ん中のコーキングが裂けているのが分かるかなと思います。ここから水が入って、この下の写真のように、1階のアトリエ天井に水が大量に入ってしまったって、天井ボードに水が含み、重くなって落ちてしまったという状態が発生しましたので、修繕をお願いするものでございます。

もう1点ございまして、滝頭公園スポーツ施設運営事業でございます。こちら工事請負費で、要求額が、91万3,000円になります。

概要をご覧ください。こちら8月の大雨により滝頭テニスコートで被害が発生し、早急に対応が必要となったため、緊急追加補正をお願いするものでございます。

被害の状況ですが、大雨後、断続的な強風により第1、第2、第3コートの北側の人工芝がめくれ上がり、損傷いたしました。大雨の後、山水の流入により第1コート南側が冠水し、人工芝の下に砂利が入り込んだものでございます。

対策の内容ですけれども、安全確保等のため第1から第3コートは現在閉鎖中でございます。利用を再開するため、第1、第2、第3コート北側のめくれ上がった部分は、新しい人工芝の張替えを実施します。第1コート南側の一部冠水した部分は、入り込んだ砂利等の撤去及び清掃を実施して使える人工芝で復旧を行うものでございます。

こちら写真をつけてございます。テニスコート第1、第2、第3コートが風によって、めくれ上がって、このように破れてしまった状況のものです。これらの修繕をするための今回補正の緊急追加補正というのがございまして、上程をするものでございます。

説明は以上です。

教育長

事務局の説明が終わりました。

ご質問等ございますでしょうか。

ご質問もないようでございますので、お諮りいたします。

議案第18号「令和3年度一般会計教育費補正予算について」原案どおり可決することにご異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

では、ご異議なしということで、議案第18号につきましては、原案どおり可決いたしました。

教育長

続いて、報告事項に入りたいと思います。

教育委員の皆様方の連絡報告事項を順次お願いいたします。

初めに、高崎委員からお願いいたします。

高崎委員

8月24日、伊良湖岬小学校新校舎の竣工式に、皆さんと一緒に

魔させていただきました。教育長さんのお話のとおり、子ども達の喜びに満ちあふれた顔がとても印象的で、校長先生のお話の中で、ちょうど時期でしたので、オリンピックは平和の祭典、そしてパラリンピックは可能性の実現というお話を伺い、子ども達の将来の可能性を考えさせていただき、お子さんの将来が健やかに成長されることを切に願ひ、帰路につきました。

今、博物館でリトさんの葉っぱ切り絵の展示がされていますが、ちょうど昨日の朝、リトさんについてテレビでやっていました。このリトさんというのが、サラリーマンをしているときは、何でこんなにできないんだろうということを、自分で責めていらっしまったそうなのですが、あるとき、自分で発達障害ということを知ったそうです。このリトさんのお話を伺い、そしてまた伊良湖岬小学校へ伺い、みんなが認め合える、そんな皆さんの可能性に満ちた学校現場であってほしいなということを知りました。

以上です。

ありがとうございました。

続いて、金田委員をお願いします。

僕も伊良湖岬小学校に行って、改めてすばらしい校舎だなというように感じさせていただきました。また、並んでいるときに児童たちを見ていて、この子たちが自分ぐらいの年齢になったときに、この新校舎改築について、どんな思い出が残るんだろうなということを考えながら式典に参加させていただきました。

あと、博物館のほうにお邪魔させていただきました。

ちょうどパラリンピックで障害を持った方が、すごい活躍をしている中で、このリトさんの葉っぱの切り絵を見て、多動性障害の方がこれだけのことをやる、できるということは、改めてパラスポーツ、パラアート、いい時期にこの作品展を持ってきたんだなというように感心いたしました。また、一般の人の関心も高かったのではないかなとそんなふうに思います。

自分は、どちらかという、手前にあった田原の歴史の展示のほうに個人的には好きでした。偉人の方々や、田原の戦争でこんなことがあったとか、田原の歴史のことが分かりやすく展示されているのを見て、教科書では習わないですけども、こういった歴史というのは、やはり、誰かが伝えていかないと忘れていってしまう。そういう伝えることを博物館が担ってくれているんだなと思いました。

また、図書館に展示されていた農カードというのも、見せてもらいました。それを見て、自分も頑張らなければいけない、今の現状だけではなくて、次のことを考えて挑戦していくということも大事だなと思いました。その中で一番印象に残ったのが、石巻の柿農家で、100年の歴史を守りつつも、若い夫婦が自分達でまた新しいことをやっ

教育長

金田委員

教育長

太田委員

ていきたいというようなものを見て、自分の気持ちも高まりました。

最後ですけれども、回覧板で神戸小学校の教室だよりというのを読まさせてもらって、1年生の子が、自分の学校のプールに入れなかったけれどもけれども、六連小学校とか、大草小学校に行ってプールに入れてもらったということを見させていただき、とてもうれしく思いました。ありがとうございました。

自分からは以上です。

ありがとうございました。

続いて、太田委員よろしくお願ひします。

私も、伊良湖岬小学校の竣工式のほうに参加させていただきまして、いろいろな立場の人たちのご苦勞や、感動を味わうことができました。夏休みの終わりで、2学期のスタート前というのは、ちょうど子ども達も学級や友達関係に慣れてきたところですので、新しい校舎になっても、それほど大きな戸惑いもなくスタートできて、いい時期ではないかというように思いました。

特に、児童については、斬新的なデザインの新しい校舎で、多くの感情や新鮮な気持ち、それからその中でいろいろな思い出ができていくかと思ひます。

場所が、和地から小塩津へ変わったということで、また通学方法も変わってきたりするものですから、そういう日々の生活の変化への対応も必要ではないかなということも思ひました。

保護者、地域の方々も、小中学校の統合だとか、また、この新しい校舎の建築等、子どもの周辺でいろいろな環境が変わってきておりますので、それについての支援であったり、また小学校は地区のステーションということで、いろいろなこれから活用も考えていくということで、地域の方々もいろいろ御苦勞があるのではないかと思ひます。

式全体、暑い中ですけど、大変コンパクトに、形式的にはならずによくできていると思ひました。

緊急事態宣言が、今出ているわけですけども、教育委員の立場でだんだん学校や教育の中身がよく見えてこなくなっているというのを感じます。ちょうど今ぐらいの時期ですと、例年、運動会やいろいろな大会があったり、また10月になるとバスケットボールの大会があったりして、子どもや先生方、それから学校の様子などを、肌で触れる機会があるんですけど、結構遠ざかっているなということをお思ひます。

今年から地域の自治会のほうの役をやっていますが、地元の学校でも関わる部分が少なく、学校の様子がなかなかよく分からないので、何とか学校の様子もつかんでいきたいなと思ひます。

マスコミでは、保護者が子どもの健康状態を心配して、欠席をさせたり、給食を食べなかったりだとか、そういうような報道がされてい



ますけれども、田原市ではどうかなということであったり、いろいろな部活動の大会だとか、学校行事だとか、そういうものがどんなふうに対応されているのかな、ということもつかみかねておりますので、また教えていただければというように思います。

昨日、地元の自治会の仕事で市民館のほうにありましたら、保護者の方から、こんな時期でいろいろな行事だとか、催し物がなくなってきたので、ぜひ子ども達のために何か行事をやりたいということでお話があり、優先されるのは健康状態だと思うのですけれども、やはりその中で子ども達が、いろいろな感動や成長ができるような、そういう場を我々周りをつくっていかないといけないなということを感じております。

教育長

ありがとうございました。

天野委員

最後に、天野委員よろしくお願いします。

私も皆さんと伊良湖岬小学校の新校舎竣工式に参加させていただきました。5月の見学会から3カ月であのような立派な本当に学校になられて、感動いたしました。図書館も実際に本が入り、本当に予想していた以上にすてきな図書館になっていました。

あれから、地域の方々への学校見学会の機会をつくってくださっていたということを知りました。

私のすぐ下の妹が伊良湖岬保育園のほうで保育士をしておりますので、気にしております、実際には夏休み中だったので、教え子たちには、会えはしなかったのですけれども、見学させていただいたときに、勉強だとか、遊びだとかして喜んでる姿が想像できたということで感動しております。ほかの保育園児の保護者の方々からも「見学に行ったよ」「楽しかったよ」という話を、お迎えのときとかに聞いたそうです。

地域の方たちも、本当に小学校を大切に思ってくださいるみんなの学校だなと思いました。

妹の話だと、本当はコロナ禍ではなかったら、園児の秋の遠足などにお弁当を持って小学校にお邪魔するのも楽しいかなという案も実際出たらしいですけれども、コロナ禍で実現できなかったということで、残念と申しておりましたが、落ち着いたらぜひ、ちょうどいい園児の散歩の距離でもあるということなので、行きたいという話をしておりました。

教育長

私からは以上です。

ありがとうございました。

次に、報告事項（2）田原市議会第3回定例会一般質問等について、事務局から報告をお願いします。

教育部長

それでは失礼いたします。第3回定例会提出議案等という資料をご覧ください。

議案番号36、教育委員の任命の人事ということで、こちらのほう議会初日に、提案説明、そして承認いただきましたので、よろしくお願いたします。

以下の議案につきましては、こういったものがあったということの後で見ておいていただければと思います。

続きまして、一般質問でございます。今回、教育部のほうは、資料中、赤く囲ってございます3問について、3人の議員からあった質問が対象となっております。質問と回答につきましては、資料をご覧ください。

まず、自由民主党田原市議団の長神議員からの質問でございます。これはもともと最近の豪雨災害に関しての質問ということで、直接教育委員会への質問ではございません。ただ、その中で豪雨災害に備えた取組についてということで、二級河川、準用河川の現状と課題、そしてため池の現状と課題、そして土砂災害に対する取組についてということで、これが教育委員会とも関係があるということで、答えさせていただきます。

まず、本市の土砂災害法に基づく要配慮利用施設に、公共施設はあるかということで、対象の施設は田原南部小学校、若戸小学校、福江市民館ということになります。

それに対して、学校は対策をどのようにしているのかということにつきまして、土砂災害警戒区域の学校は、土砂災害を想定した避難の方法、手順などを示した防災計画を作成するとともに、安全な場所への迅速な避難をするという訓練を計画的に実施をしているという回答をさせていただきました。ハードというよりむしろソフトですね、そういうもので対応しているというような回答をさせていただきました。

次に、公明党市議団の辻議員からは、最近、千葉で通学途中の子どもの列に車が突っ込むという本当に痛ましい事故が起こったということで、その関係で質問がございました。

通学路の安全対策と交通死亡事故抑止対策と飲酒運転の根絶に向けた市の取組についてという2問の質問がありました。教育委員会の関係ですと、通学路の安全対策ということで質問がございました。

その回答としては、基本的には安全点検をやっているということ。あと、国土交通省のほうからの合同点検の実施の通達の前に、市としては既に動いておまして、補正予算等で危ない箇所の対応はしておりますということを回答させていただきました。

そのほかの再質問では、小学校ではどんな具体的な取組をしているのかですとか、登下校で特に小学校で重点を置いている交通安全指導、そして今回の合同点検の実施について、大人だけではなくて、子どもの視点を取り入れる必要性が強調されているということで、小学校の

取組状況はどうかという質問がありました。

それぞれの質問について、市としては万全を期した取組をやっていますという回答をさせていただきました。

続きまして、中神議員からの質問でございます。大きなところで、教育関係の充実という質問がございました。その中で2つの小さな質問としまして、少人数学級とICT教育、そして学校施設の計画的な改修ということで、今、非常に皆さんの関心の高い内容の質問となっております。

少人数学級とICT教育ということで、質問の要旨としては、学級編成の基準を40人から35人に引き下げるとともに、GIGAスクール構想によってICTを活用した学びの支援の充実のために1人1台のタブレットが配られました。本市における少人数学級とICT教育の現在の取組状況や課題について伺うというものでございます。

もう1つの質問が、施設の関係では田原市学校未来創造計画の長寿命化に基づきまして、計画的な学校施設の建替えや改修を進めていると思うが、現在の取組状況や改修等を進める上での課題を伺うというものでございます。

教育環境の充実というところで、令和3年度は国の基準により1、2年生の1学級当たりの人数の上限は35人、愛知県の措置で3年生が35人、4年生が40人となっておりますが、田原市独自の取組によって、4年生以上についてもクラスを増やすことで全小学校35人以下の学級編成になっているということで、資料のような回答をさせていただきました。

あと、課題のところでは余裕教室、タブレットの問題ですとか、そういうものがございます。それぞれの問題については、再質問でそれぞれ数問ずつの質問がございました。特に少人数学級については、今後も個別の最適な学びと、共同的な学びを実現するために環境整備に取り組んでいくということで結ばさせていただきました。ものすごく内容がたくさんありますので、また読んでおいていただきたいなと思います。

いずれにしろ、今後もしっかり教育委員会としては取り組んでいきたいというように思っています。

それで、ちょうど学校プールの集約化についても、資料の下のほうにも書いてございますけど、昨年、調査をして今年から実証の検証を始めているということで、そういうことについても質問がございました。

一般質問に関しては、以上ということでよろしく申し上げます。

ただいま事務局の報告がありました。

ご質問等はございますでしょうか。

よろしかったでしょうか。

教育長

それでは、次に（３）教育委員会の事務の点検・評価の公表について、事務局から報告をお願いします。

教育委員会の事務点検・評価を公表するという事で、市長部局と同様に自己点検・評価を実施しております。それぞれの事務がどのようなものがある、どのような課題がある、それについてその年度中どのような取組をしたか、それで翌年以降はどのような運営をしていくかということを表にしてまとめてございます。

公表につきましては、資料にも書いてございます、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の趣旨により公表というようになっております。

また、こちらは行政評価として、市全体の事務事業について田原市議会の総務産業委員会で概要説明を既に行っているところでございます。そして、最終的にはこの行政評価というものは、ホームページのほうで公表するという形になります。

行政評価とは、ということで、行政評価とは行政活動の目的を明確にしなが、活動の成果を数値化評価する仕組みというようになっております。したがって、この計画、実施、評価、改善計画のPDCAサイクルに基づいて見直し、改善をしていくということになります。

資料の３ページに、行政評価の目的でございます。コスト意識に基づく成果思考による行政運営、そして行政の透明性の向上ということがございます。

そして、この行政評価は、総合計画と連動した上でやっていかなければならないということで、施策と事務事業の２段階による評価で構成されています。

９ページ以降に教育委員会の事業の評価がございまして、56の事業を我々教育委員会は取り組んで、事務事業の効果を狙っているということになります。

表を見ていただきますと、一番左のほうに事務事業名があり、それについて事務事業の現状と課題というものがございまして、次に、昨年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果の内容、そして令和３年度以降の課題解決に向けた取組方針というのが一番右端かかれております。

表の真ん中あたりに、事務事業評価ということで、それぞれに妥当性、有効性、効率性の評価があり、その左に、事業費に対して人件費がいくらかかっているのか、決算額がありまして、コストなどの関係を確認していくということでございます。

事務事業評価については、大体の考え方のみご説明いたしまして、また、あと照らし合わせて見ていただければと思います。なかなかこの場でぱっといろいろなものが分かるというのは、なかなか難しいと

教育長

はと思いますが、よろしくお願ひしたいと思ひます。

以上です。

ただいま事務局の説明がありました。

ご質問等はございますでしょうか。

大変な資料で、今すぐには質問等も出ないと思ひますので、ゆっくりご覧いただき、今でなくても結構ですので、また何かございましたら、いつでも事務局へご連絡ください。

それでは、次に（４）小中学校への寄附について、事務局から報告をお願いします。

教育総務課長

寄附一覧の資料をご覧ください。前回報告以降で５番目、８月１０日に野田武男様から書籍の寄附をいただいております。ご自身が、体がちょっと不自由な方で、口に筆を加えながら絵を描いていらっしゃる。そして併せて詩のほうもそこに添えたものを書籍にまとめ上げているものでございます。この本を７０冊いただいておりますので、各小中学校には配付し、教材の一部として活用させていただいております。

以上です。

教育長

ただいま事務局の説明がありました。

ご質問等はございますでしょうか。

ご質問も特にないようですので、以上で報告事項を終わります。

教育長

次にその他ですが、事務局から何かございますか。

教育総務課長

それでは、次回の日程につきましては、第１０回の定例会を１０月１５日金曜日、午後１時３０分からということで、ご予定をお願いします。

それから、太田委員につきましては、１０月１日に辞令交付式がございますので、お願ひいたします。

あと、学校訪問の日程、その他イベントの日程は、それぞれ報告させていただきます。

学校教育課長

学校訪問ですけれども、２学期につきましても緊急事態宣言が延長されたということで、１日日程の学校訪問を、全て給食なしの半日の日程に振り替えさせていただいております。

１０月２８日の研究発表でございますが、この緊急事態宣言が９月で解除されたら予定どおりに行うというように考えておりますが、延長がかかって、この日にも緊急事態宣言が出ているような状況になってしまった場合は、内容の中の野田小学校の授業参観については、人が集まるということで、これは残念ながら行えませんが、それ以外の研究発表、それから講演等は予定どおり行うように考えております。

生涯学習課長

生涯学習課です。

奥田なな子さんのチェロコンサートを、１０月２日に公共ホール音楽活性化支援事業として開催いたします。この事業は、学生や地域の方に身近で親しみのあるクラシック音楽に触れてもらうことを目的と

文化財課長

しております。今回は、10月2日のチェロコンサート及び地域交流プログラムを行うことになっております。

地域交流プログラムとは、案内チラシには書いてございませんが、9月30日木曜日に田原東部小学校の6年生の児童を対象に、ミニコンサートを学校のほうで行う予定でおります。10月1日金曜日には、大草小学校の5、6年生と田原中学校の吹奏楽部の生徒達に対してのミニコンサートを行います。そして、10月2日に文化会館文化ホールにおいて、奥田なな子さんのチェロコンサートを開催するものでございます。

子ども達には、言葉で伝わらないことも音楽では伝わるかもしれないので、ぜひこういった芸術文化に触れてもらい、これからもこういったプロの方々を目指していただきたいなと思っております。

以上でございます。よろしく申し上げます。

続きまして、文化財課です。

現在、博物館でリトさんの葉っぱアートの展示をやっております。リトさんに声をかけたタイミングがよかったというのが一つありまして、このタイミングを逃していたら、多分できなかった展覧会だったんだなということをつくづく感じております。今週末まで開催しております。

リト展が終わりますと、企画展で太田洋愛という方の展示をいたします。お手元にチラシを配らせていただきました。この方は、成章高校の前身の、成章中学の出身の方でありまして、ボタニカルアートを創設された方であるというところで、非常にその世界では有名な方で、資料のほうは、国立科学博物館でありますとか、牧野記念庭園記念館とか、そういったところにも入っています。

本来ですと、オープニングイベントみたいな形で開会式のほうも計画をさせていただきかけたのですが、今回は緊急事態宣言等もあり、ご案内のほうは、教育委員さんのほうにはさせていただいていないという状況になっております。

ただ、10月2日11時からギャラリートークの企画をしております。開催の方法をどのようにするのかは、少し考えなければいけないのですが、またお時間があればぜひ、来ていただければと思います。

それにあわせて、JAさんとイノチオ精興園さんの協力をいただいて、来場者の方に、花のプレゼントなども企画をしております。

また、様々な取組をしながら博物館に来ていただいて、いろいろなことが分かるようなことができるというように考えている企画でありますので、ぜひ周りの方に紹介をしていただければと思っています。

以上です。

教育長

成章高校の120周年記念とも関連させてということでしたよね。

文化財課長

成章高校の120周年の記念事業とも一緒に、連携している形で、ご協力もお互いしているというようなことでやっております。

教育長

事務局のほうから、いくつか報告がありましたけど、何かご質問ありましたら。

太田委員

市全体でいいますと、中学のバスケットボールの大会は、やらないということでしたが、その他、小中学校のいろいろな学校行事は、このコロナ禍の中でどういう形になっていますか。

学校教育課長

緊急事態宣言が延長され、しかも田原市内感染状況が拡大の傾向があるということで、部活動については、引き続き中止をさせていただくことに決定をいたしました。県の通知では、部活動はそこまで厳しい感じではなかったのですけれども、市内の状況を踏まえて中止とさせていただきます。それに伴って、部活動の大会等も、やはり練習ができない状況で、大会というわけにはいかないということで、小学校のバスケットボール大会そして、中学校の新人大会、どちらも中止ということになりました。

学校行事については、9月の後半に運動会等を予定していた小学校が、4、5校ぐらいあったのですが、市内の感染状況を踏まえて、市内の運動会、体育大会については、中止または延期ということでやっただくように学校にはお願いをいたしました。

そのほかの行事等も同様であります。期間内については、中止または延期となっております。

社会見学等については、これは相手方との相談の上、決めてもらうようにしたのですが、相手方もできればこの時期は避けてというところもあり、全部かどうか分かりませんが、この時期はできないということで聞いております。

太田委員

小学校の学芸会については、まだ今後決めていく感じですか。

学校教育課長

今後になります。まだその話はしておりませんが、ただ校長先生方をお願いしたのは、今後のそういった学校行事等についても、本当に子ども達にとって、これはぜひやらなければならないものかどうかとか、去年からも順次行事の見直しを図ってきているのですが、その辺りもよく考えて、より価値のあるものに考えていってくださいというお願いをしておりますが、学芸会を具体的にどうしてくださいますか、そういったお願いまではしておりません。

教育長

学校行事については、一律で田原市内全て中止とか、そのようには指示は出しておりませんので、昨年もそうでしたが、学校の実情に応じて、やり方を変えて、やれるところはやっていくというような形で進めていってもらう。

太田委員

では、学芸会に我々が出向くということは考えられないですね。

学校教育課長

まだそこまで話をしていないものですから、ちょっと今年もどちらかという苦しいかなと思っておりますが、もう少しお時間をください。

太田委員

金田委員

学校教育課長

教育長

学校教育課長

教育長

天野委員

学校教育課長

天野委員

教育長

はい。

修学旅行についても、去年も四苦八苦していたけど、今年はさらに何か考えると頭が痛いですね。

小学校の修学旅行が、10月の第2週に半分ぐらいあるのですが、今のところは予定どおりです。

修学旅行の行先についてはどうですか。

今年は京都、奈良が多いです。中学校は方面が東京から静岡や北陸・へと場所が変わっています。

そのほかいかがでしょうか。

先週、伊良湖岬小学校の近所で火事がありまして、結構な時間燃えていたようですが、まだ子ども達は学校にいたときだと思えるのですが、何か大丈夫だったかなと思って。

校長先生とお話しをして、スクールバスがあつた道が入ってこられなかったものから、子ども達が歩いて、そこからバスに乗ったということです。そのお家については、児童のお家ではなかったのですが、ちょうど窓から火の燃えている様子が見えてしまったので、校長先生が、そこだけはすごく心配をされておりましたが、特にそれ以降、何かということは聞いておりません。

ありがとうございます。

そのほか、質問はよろしかったでしょうか。

それでは、委員の皆さんのほうから、何かございましたらお願いいたします。

ないようですので、以上で本日の議事は全て終了いたしました。

ご協力ありがとうございました。

これをもちまして田原市教育委員会第9回定例会を閉会とさせていただきます。

閉 会 午後2時45分

(会議録署名人)

教育長

委員

委員